

その他の主要事業

河川管理施設等の老朽化対策の推進

北陸地方整備局管内

事業の概要

河川管理施設の点検を行い、施設の老朽化の進行等により機能が低下した排水機場、水門・樋管等のゲート、護岸等の更新・補修等を実施します。

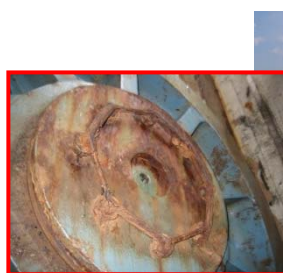
整備効果

既存の施設について元々必要としていた機能が低下し、安全性の確保が難しい箇所について、老朽化対策により従前の機能を回復し、河川の安全性を確保します。

平成31年度の事業内容

河川管理施設の巡視、点検を行うとともに、洪水被害の軽減のため、老朽化等により機能が低下した既存河川管理施設の更新・補修等を実施します。

機能が低下した既存河川管理施設の更新・補修等を実施



ゲート主ローラの腐食

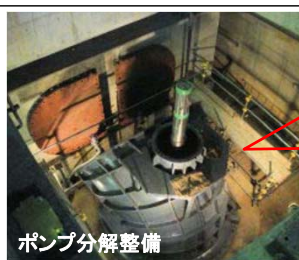


ゲート扉体部の発錆

①水門等の開閉装置の補修・更新



②老朽化した運転操作システムの更新



ポンプ分解整備

③排水機場のポンプ設備の修繕



護岸の亀裂

④護岸等修繕



低水護岸・蛇籠の流出

施設点検・巡視のための
堤防除草を実施



大型遠隔式除草機械による除草

河川管理施設の点検



堤防点検により変状を確認



河道状況の確認

防災のための重要インフラ等の機能維持

北陸地方整備局管内

事業の概要

平成30年7月豪雨、平成30年台風21号、北海道胆振東部地震等、最近の災害に鑑み実施された「重要インフラ総点検」の結果を踏まえとりまとめられた「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(※)の一環として、樹木伐採、土砂掘削等を実施します。

整備効果

樹木伐採、土砂掘削を行うことで近年の主要洪水等に対して氾濫の防止、最小化等を図ります。

平成31年度の事業内容

大規模な浸水による被害の防止、最小化等のため、河道内の樹木伐採、土砂掘削を実施します。

(土砂掘削のイメージ)



(樹木伐採のイメージ)



河川における洪水時の危険性に関する緊急対策(河道等)として、氾濫による危険性の高い等の区間において樹木伐採・土砂掘削を行い氾濫の危険性を概ね解消

※：「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>

ダムの安全性及び機能の保持のための対策

おおいし 大石ダム他6ダム

事業の概要

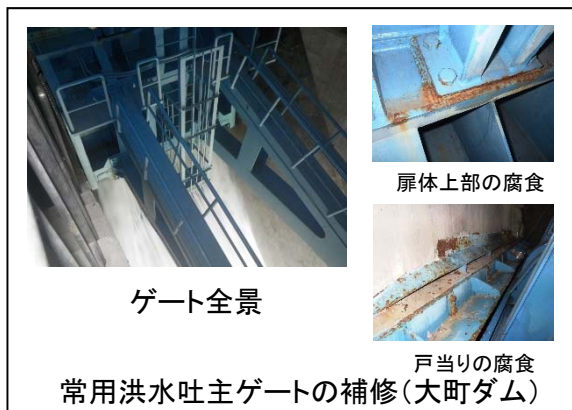
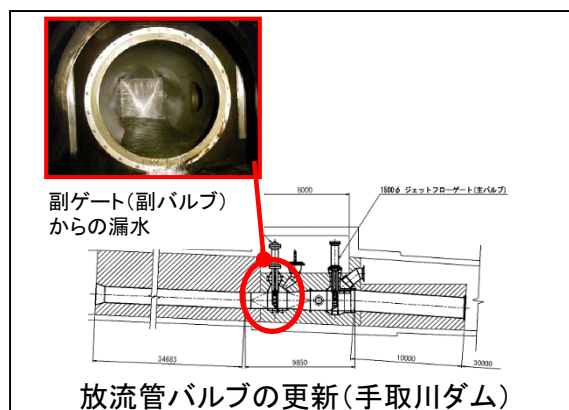
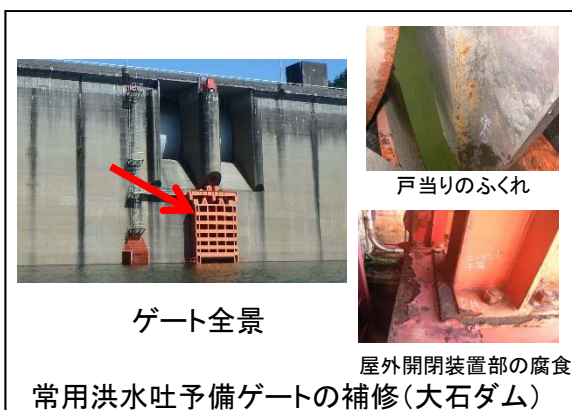
ダムの安全性及び機能の保持のために、老朽化・機能低下したダム管理施設の補修・更新等を実施します。

整備効果

老朽化・機能低下したダム管理施設の補修・更新等を実施することにより、ダムの安全性及び機能の保持を図ります。

平成31年度の事業内容

老朽化・機能低下したダム管理施設の補修・更新等を実施します。



防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

北陸地方整備局管内

事業の概要

近年、頻発する激甚な災害を踏まえ、災害で明らかとなった課題に対応するため、特に緊急に実施すべき対策を推進します。

平成31年度の事業内容

法面・盛土対策

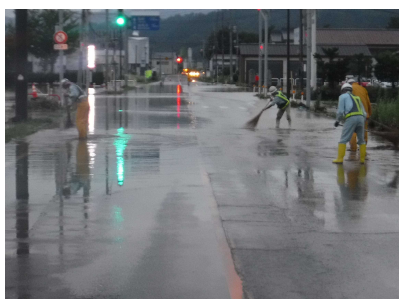


法面の岩塊状況



(対策イメージ : ロープネット工)

冠水対策



冠水発生状況



(対策イメージ : 側溝更新、舗装勾配修正)

豪雪対策



車両滞留の発生状況



(対策イメージ : 待避場所整備)

道路の老朽化対策、防災・震災対策の推進

北陸地方整備局管内

事業の概要

・道路の老朽化対策

橋梁・トンネル等の道路構造物について、適切に点検・修繕等を実施するメンテナンスサイクル（点検・診断・措置・記録）の推進に取り組みます。

・道路の防災・震災対策

大規模災害時の救急救命活動や復旧支援活動を支えるため、緊急輸送道路の強化を推進します。

平成31年度の事業内容

道路の老朽化対策

<橋梁>



（点検）



（鋼部材の塗装劣化）



（修繕：塗装塗替）

<トンネル>



（点検）



（覆エコンクリートのひび割れ）



（修繕：剥離・剥落対策）

道路の防災・震災対策

<耐震補強>



（落橋防止対策）

<防雪対策>



（地吹雪防止対策）

道路利用者目線によるピンポイント渋滞対策

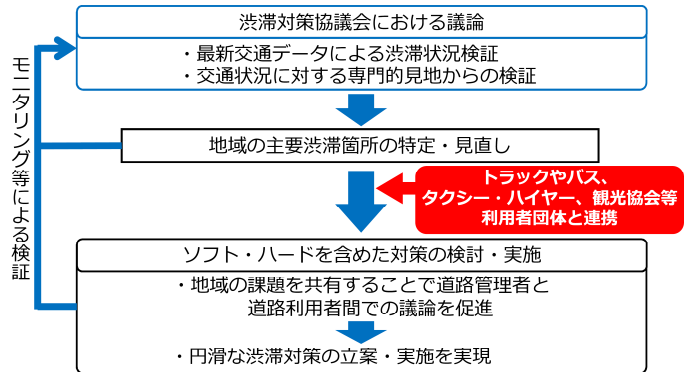
北陸地方整備局管内

事業の概要

各県単位で、道路管理者、警察等から構成される渋滞対策協議会において、効果的な対策を検討・実施しています。

この渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施します。

【渋滞対策の流れ】



平成31年度の事業内容

国道8号 四屋交差点 (富山県 高岡市)



<<右折レーンの延伸を予定 >>

国道157号 乾東交差点 (石川県 白山市)



<<右折レーンの延伸を予定 >>

国道8号 寺島交差点 (新潟県 長岡市)



<<右折レーンの延伸を予定 >>

平成31年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

新潟県 国道116号 よしだ吉田バイパス

概略ルート・構造の検討(計画段階評価を進めるための調査)

富山県 富山外郭環状道路 なかじま ほんごう中島～本郷

国道8号の親不知地区、国道17号の湯沢地区などの災害に対する脆弱区間については、防災機能の向上や幹線道路の機能強化等に係る調査を実施します。
新潟駅の交通結節点の機能強化に係る調査を実施します。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

<道路調査の流れ>

